

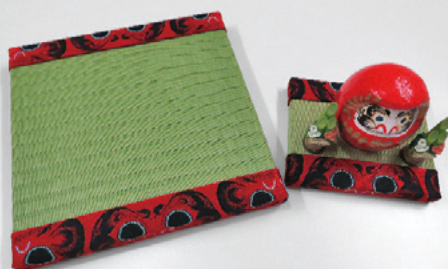
中小
企業

ぐんま

VOL.770
2025.

12

- ▶ 理事会／組合代表者懇談会
- ▶ 令和7年年末賞与支給見込み調査結果
- ▶ 令和7年度中小企業労働事情実態調査結果



畳の良さを伝え続ける〈榊原畳店〉



群馬県中小企業団体中央会

●新春トップセミナー・新年会
令和8年1月27日（火）
前橋商工会議所会館

中央会FLASH	2
・理事会／組合代表者懇談会	
令和7年 秋の叙勲・褒章・群馬県功労者表彰	3
特集1 令和7年年末賞与支給見込み調査結果	4
特集2 令和7年度中小企業労働事情実態調査結果	6
情報連絡員だより	10
インフォメーション	12

めいど in 群馬 〈表紙の写真〉

畳の良さを伝え続ける ～ 榊原畳店 ～

昭和3年創業、高崎市吉井町の榊原畳店では、畳の良さを改めて多くの方に知ってもらいたいと、畳の材料を使った小物雑貨を制作・販売し人気を得ている。

三代目の榊原代表にお話を伺うと「ユネスコ『世界の記憶』への登録で話題となった地元の石碑・上野三碑のキャラクターをデザインした畳縁を制作し小物雑貨を作ってみたところ、イベントへの出展を誘われた。迷いもあったが、“新たなチャレンジ”と考え参加してみると、大変好評で皆さんに喜んでもらえた。それを機に小物を使った畳のPRに力を注ぎ始めた」とのこと。

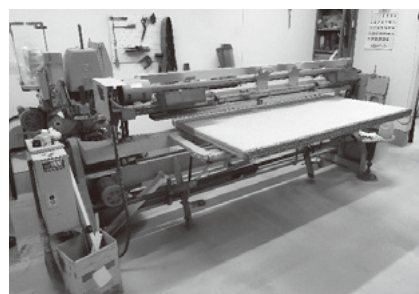
オブジェやフィギュアを飾る台座、花瓶置きやコースターなど、使い方を自由に工夫でき幅広いサイズのミニ畳は、干支や動物、ご当地キャラクターやレトロ調など多様な柄を選べるのも人気のポイント。地元の大会イベントでもある「高崎だるま市」では、毎年、ダルマとセットで買い求める方や観光土産に買っていく外国の方も多いと。

店内には、畳縁で制作した小銭入れやポーチ、ボタンやリボンもかわいらしく並ぶ。

近年は、地元の高校にも協力し、授業の一環で一緒に活動する学生達と、若い世代にも畳の良さを知ってもらうためのワークショップ開催などにも取り組んでいるという。

イベント前は準備で多忙となることも多いが、少しでも畳に興味を持ってもらうきっかけになれば嬉しいと、オリジナルデザインの畳縁を使った新作小物の制作も進めているそうで、今後も畳の魅力を発信し続けていきたいと話してくれた。

榊原畳店 高崎市吉井町下長根37-2 TEL 027-387-3719
〈群馬県畳(協)所属〉



作業場の畳専用マシン



ホームページはこちら